

第683回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 秋田駅西口駅前広場（南側区域）改修事業〔秋田市〕

- ・秋田駅西口において、JR東日本が運営を行っていた平面駐車場の廃止等に伴い、県都の玄関口にふさわしい環境空間として整備した駅前広場。
- ・秋田駅及び西口周辺においては、民間による整備として、秋田駅西口バスターミナルを皮切りに、秋田駅観光拠点が一リニューアルされて大きく様変わりした。
- ・また都市計画道路千秋久保田町線が整備され、官民による事業が着実に進展している。
- ・駅周辺における再開発の動きに伴い、特定の目的を持たない誰もが居心地よく過ごせるオープンスペースとして整備し、人が主役の駅前空間へ転換を図ったものである。

…………… 秋田市中通



2 あきた芸術劇場整備事業〔秋田県・秋田市〕

- ・あきた芸術劇場は、県都秋田市に立地する秋田県民会館及び秋田市文化会館の老朽化に伴い、これらに替わる新たな文化施設として整備された。
- ・秋田県、秋田市が協働で整備したあきた芸術劇場には、高い音響性能やステージ機能を持つ高揚感あふれる大ホール（約2000席）と秋田を代表する舞台芸術活動の拠点となる中ホール（約800席）がある。その他、各ホールのリハーサル室としても活用できる2つの小ホールがある。
- ・本施設は、歴史ある千秋公園を背景とした立地にふさわしい配置・外観としたほか、内装には秋田杉を活用し、本県の文化を象徴する施設とした。
- ・本施設は2022年6月にプレオープン。同年9月にグランドオープン予定。

…………… 秋田市千秋明徳町



3 国道13号 河辺拡幅事業〔東北地整〕

- ・一般国道13号は、福島県福島市を起点として山形市、新庄市、横手市などを経て終点秋田市に至る主要幹線道路。
- ・秋田市河辺地区は大仙市などの県南地域や岩手県と秋田市を行き交う路線に位置し、約2万台の交通が集中しているため、交通渋滞の解消や生活環境の改善、三次医療施設や秋田空港、秋田自動車道へのアクセス向上による、地域間交流の促進を目的に事業を実施。
- ・事業延長6.6kmの内、3.3km区間について4車線拡幅が完了しており、令和6年度には1.4kmの拡幅延伸に伴う開通を予定。※用地買収が順調に進んだ場合

…………… 秋田市河辺神内～秋田市上北手古野



4 淀川広域河川改修事業〔秋田県〕

- ・雄物川水系淀川は、大仙市協和地区を北から南に流下する一級河川で、平成29年7月の豪雨により、日最大雨量383mmの観測史上最大を記録し、秋田県が整備を進めている14km区間全域において、越水・溢水による洪水が発生。
- ・再度災害の発生を防止するため、淀川の上下流一体となって緊急かつ集中的に実施する河川災害復旧等関連緊急事業により、築堤、河道掘削、橋梁改築等を実施し、河道拡幅の治水対策を実施。
- ・事業に当たり、自然生態系にも配慮しており、視察時には、築堤盛土、旧橋撤去を施工中である。

…………… 大仙市協和小種～大仙市協和中淀川

